

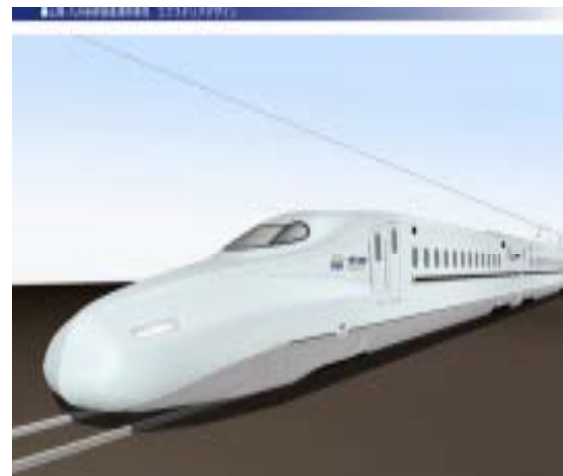
この度、協議会だよりを発行することとしましたので、皆様にお届けいたします。

## 1 九州新幹線建設促進事業

博多～新八代間の事業費ベースの進捗率については、H20年度配分額を含め約79%です。

県内の事業の進捗状況は、県内のH20.9月末現在の面積ベースの用地取得状況で約99%。年内には高架構造物がほぼ完成するなど、熊本市域全区間で関連工事が進められています。

また、新大阪までの直通運転や新型車両の走行試験も始まり、新幹線駅舎の建設にも近く着手されるなど、2年後に迫った開業に向けた準備が進んでいます。



山陽新幹線直通の新型車両

## 2 連続立体交差促進事業

H20.9月末現在の進捗率は、面積ベースで約99%です。

7月までに跨線橋（田崎、春日、段山の3ヶ所）の撤去と仮設道路への切替が行われ、今後、建設可能な区間（熊本駅南側）の高架構造物の工事にも着手します。



段山陸橋付近



春日陸橋付近



田崎陸橋付近

## 3 熊本駅前東A地区市街地再開発事業

9月には権利者や事業者と協力しながら設計を終え、管理処分計画の県知事認可も受けたところであり、20年度中には残留権利者の建物解体に着手し、いよいよ工事がはじまります。

なお、報道等でもご承知のことと存じますが、用地処理の難航により、残りの物件について収用裁決の手続きを進めております。11月末現在で約80%の用地取得という状況です。結果、再開発ビルの完成は当初予定から1年程度遅れ、平成23年度末となります。

なお、県民・市民に親しまれるよう、また、内外に広くアピールすることを目的に、街区愛称の募集を検討しております。



再開発ビル完成イメージ

## 4 熊本駅西土地区画整理事業

区画整理については、20年9月までに計18回の仮換地指定（指定率約70%）を行っています。

現在、田崎1丁目や春日小学校付近で住宅建物等の再建が始まるとともに、西口駅前広場周辺の道路築造や宅地造成等の工事を実施しています。

平成23年春の新幹線開業時にはこの区画整理事業の中で西口駅前広場やアクセス道路を完成する予定で事業を進めています。

なお、地区内の借家人の方々等が入居するコミュニティ住宅（94戸、地域コミセン約430㎡併設）については、平成20年末に完成、2月ごろから入居が開始されます。



コミュニティ住宅



区画整理区域

## 5 新駅舎及び東西駅前広場の整備

新幹線駅舎（西口）については、鉄道・運輸機構で整備が進められております。  
在来線駅舎（東口）については、県、市、JRでデザイン協議を実施しております。  
東口駅前広場については、新幹線開業時の暫定整備に向けて11月に工事に着手しました。  
西口駅前広場については、現在詳細設計を進めており、次年度から着工、新幹線開業時まで完成します。  
なお、両駅前広場についてはアートポリス事業を活用し、熊本の玄関にふさわしいデザインとなるよう進めています。



東口駅前広場イメージ



西口駅前広場イメージ

## 6 新熊本合同庁舎

5月にはA棟の工事に着手したところであり、H21年度末の完成を目指しています。B棟については、土地の有効利用と民間活力の導入を図る観点からPFI手法で整備することとされ、現在、事業者の選定作業等が進められております。



合同庁舎A棟イメージ



新幹線熊本駅イメージ



## 7 その他の事業

東A地区に隣接する坪井川親水空間の整備に着手します。

熊本駅城山線の拡幅に伴い、熊本駅前電停から田崎橋電停までの間で市電軌道のサイドリザベーション化並びに軌道敷の緑化を行います。

市街地整備ゾーン（22ha）については、街並み形成、建物ルール等、地区内をいくつかのエリアに分けて検討を進めていますが、9月には南A地区の地区計画の都市計画決定及び建築条例等の制定いたしました。引き続き、他の地区についても、住民の皆様等と協議を進めてまいります。

（以下は全てイメージです）



発行：熊本駅周辺地域まちづくり推進協議会事務局  
熊本市都市建設局 熊本駅周辺整備事務所  
〒860-0821熊本市本山2-9-51  
電話 096-323-8177  
FAX 096-323-8052  
e-mail ekishuhenseibi@city.kumamoto.lg.jp